

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 4 月 8 日

甲府地方裁判所民事部執行係

裁判所書記官 松 沼 颯 太

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 4 月 28 日 午前 8 時 30 分から 令和 7 年 5 月 8 日 午後 5 時 00 分まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 7 年 5 月 15 日 午前 10 時 00 分 甲府地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 7 年 6 月 5 日 午前 10 時 00 分 甲府地方裁判所民事部執行係
特別売却 実施期間	令和 7 年 5 月 16 日 午前 9 時 30 分から 令和 7 年 5 月 20 日 午後 4 時 30 分まで	
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託締結証明書	
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 33 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。	
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 4 月 8 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	9,420,000 7,536,000	一括	1,884,000	86,169	0
1	2,360,000				
2	7,060,000				



物 件 目 録

- 1 所 在 甲斐市富竹新田字東耕地
地 番 482 番 7
地 目 宅地
地 積 201.11 平方メートル
- 2 所 在 甲斐市富竹新田字東耕地 482 番地 7
家屋 番号 482 番 7
種 類 居宅
構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建
床 面 積 1 階 69.16 平方メートル
2 階 61.72 平方メートル



物 件 明 細 書

令和 6年11月26日

甲府地方裁判所民事部執行係

裁判所書記官 山 本 成 貴

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

Bが占有している。同人の占有権原は使用借権と認められる。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



※11※

物 件 目 録

- 1 所 在 甲斐市富竹新田字東耕地
地 番 482番7
地 目 宅地
地 積 201.11平方メートル
- 2 所 在 甲斐市富竹新田字東耕地 482番地7
家屋 番号 482番7
種 類 居宅
構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺2階建
床 面 積 1階 69.16平方メートル
2階 61.72平方メートル



令和6年（ケ）第86号

令和 6年 9月30日受理
令和 6年10月22日提出

現況調査報告書

甲府地方裁判所

執行官 福田 行 宏 印

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 甲斐市富竹新田字東耕地
 地 番 482 番 7
 地 目 宅地
 地 積 201.11 平方メートル

- 2 所 在 甲斐市富竹新田字東耕地 482 番地 7
 家屋 番号 482 番 7
 種 類 居宅
 構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建
 床 面 積 1 階 69.16 平方メートル
 2 階 61.72 平方メートル



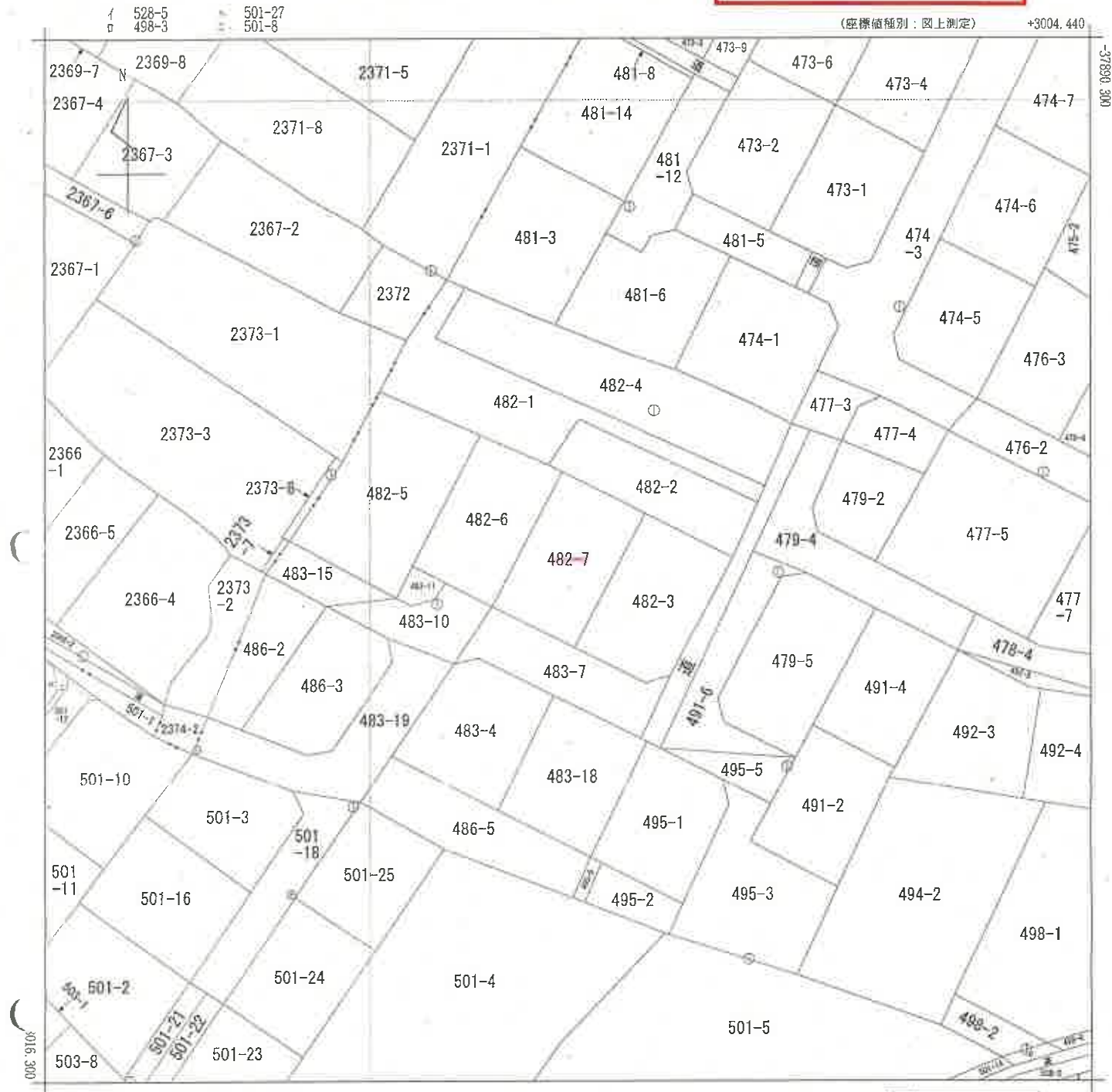
不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	甲斐市富竹新田 482番地7	
土地	物件 1	
現況地目	☒ 宅地（物件 1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）	
形状	（概ね）土地建物位置概略図のとおり	
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者（●A●●） ☐ その他の者 上記の者が本土地上に、主に下記建物を所有して占有している。	
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）	
その他の事項		
建物	物件 2	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載と概ね同一である。 ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物）。 ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類： 構造： 床面積：	
占有者及び占有状況	☐ 建物所有者 ☒ その他の者（●B●●） 上記の者が本建物を 居宅 として居住・占有している。	
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）	
その他の事項	1 大手ハウスメーカーによって、平成17年10月（登記上の表示）に建築された電化住宅である。 2 占有者（●B●●）は、所有者（●A●●）の養父であり、現状、本件建物を無償で使用していることから、その占有権原を使用借権と認めた。	
執行官保管の仮処分	☒ ない 地方裁判所 支部 令和 年（ ）第 号 保管開始日 平成 年 月 日 ☐ ある	
土地建物の位置関係	（概ね）土地建物位置概略図のとおり	

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
●B●● (建物占有者)	1 約1年前までは、私の養子である所有者(●A●●)も本件建物で暮らしていましたが、現在は、事情により他所で暮らしています。 現在は、世帯主となった私と、●A●●の弟(占有補助者)が、本件建物で引き続き暮らしています。 2 本件土地建物は、平成20年10月(登記上の表示)に競売によって、不動産会社に競落されたのち、平成21年9月(登記上の表示)に、●A●●が、中古物件として売買取得しました。 3 本件建物は、平成17年10月(登記上の表示)に建築された電化住宅であり、電気給湯設備・IHクッキングヒーター等が付帯しています。 しかしながら、電気給湯設備については支障があり、液晶パネル中の操作ボタン等を押し下しても、大方は作動させることができない状態になっています。 ただし、お湯張りとお湯の追い炊きだけは、作動することがありますが、湯量・湯温調節等は、全くできません。 なお、設備業者に問い合わせたところ、液晶パネル部分だけの故障ではなく、給湯設備本体の交換も要するとのことであって、費用が高むために、やむを得ず、現状のまま放置しています。 4 本件建物に付帯している太陽光発電設備は、●A●●が中古物件として売買取得した、平成21年9月頃に設置したものです。 5 本件建物と、隣宅等とは、比較的近接しています(写真3・7・8など)が、隣宅等の居住者らとの間で、現在まで、生活上の特段のトラブルはありませんでした。 6 7～8年前まで数匹の小型犬を、室内のゲージの中で飼育していました。 7 ●A●●の弟が運転する自家用車を、建物前の敷地に駐車しています(写真3など)。 8 本件建物が天災等の被害に遭った記憶は、とくにありません。

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
6年10月3日 (木) 10:00-11:00	物件所在地 (1回目)	現地確認, 室外写真撮影 ●B●●と面談, 現況調査期日等告知 (口頭)
6年10月15日 (火) 14:00-15:30	物件所在地 (2回目)	現況調査, 写真撮影 ●B●●と面談 <評価人同行>
6年10月18日 (金) 9:00-9:20	甲府地方法務局 吉田出張所	登記事項証明書交付申請 (窓口) ※ 所用のため, 管轄外法務局にて申請
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人 を立ち会わせ, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

A3判をA4判に縮小



(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouuki2011.par)による修正がされています。

地番区域見出し
富竹新田

請求部	所在	甲斐市富竹新田字東耕地				地番	482番7			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲二	座標系番号又は記号	VIII	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

登記年月日：平成17年10月14日

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
令和6年8月1日 甲府地方方法務局

登記官

(6 枚目)

請求番号：45-1

A3判をA4判に縮小

244143 各階平面図

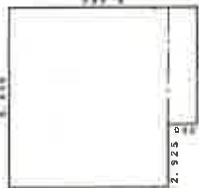
建物図面
各階平面図

家屋番号 482-7

建物の所在 甲斐市富竹新田字東耕地482番地7

平成27年8月4日登記

1階



求積表

8.439 × 7.314 = 61.7228
2.925 × 1.350 = 3.9488
計 65.6716

床面積 69.16 m²

2階



求積表

8.439 × 7.314 = 61.7228

床面積 61.72 m²

単位はメートル

(目録裏12)

作製者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

土地建物位置概略図



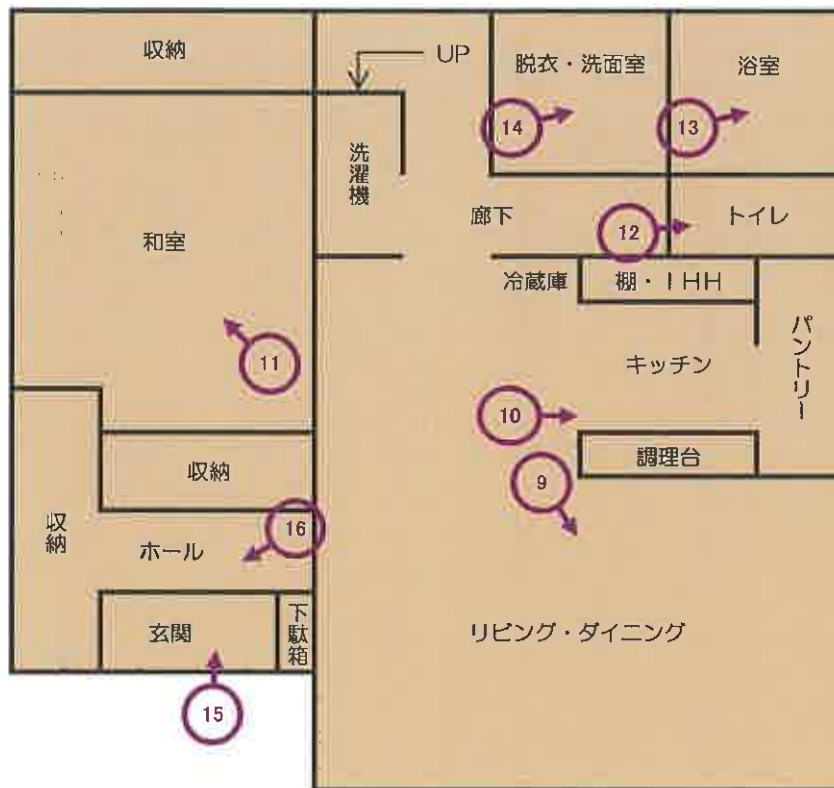
※ 旧建設省が登記上所有する公共用道路



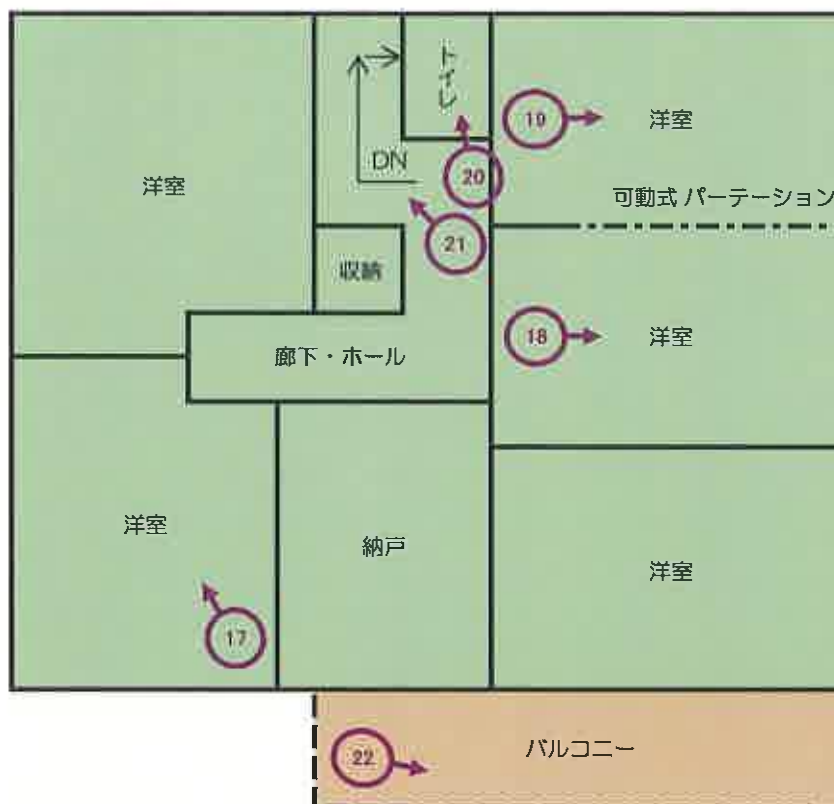
【申立外の近隣地（7筆）を表示】

間取図（物件2）

【1階】



【2階】



写真撮影
位置・方向

表側近景

1



2



玄関ポーチの状況

表側全景

3



4



接道状況

表側全観

5



6

6



接道状況

裏側近景

7



8



裏側近景

1階 リビング・ダイニング

9



10



1階 キッチン（奥はパントリー）

1階和室

11



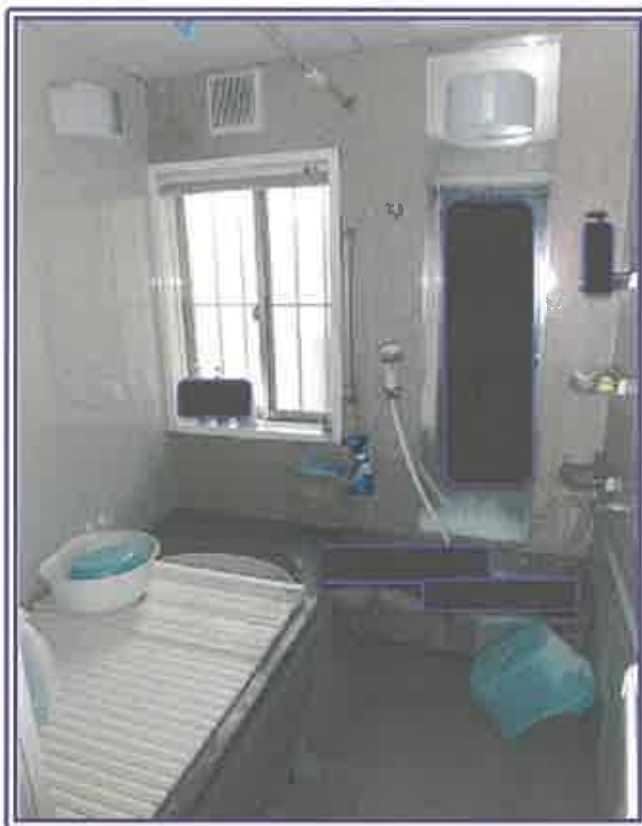
12



1階トイレ

1階浴室

13



14



1階 脱衣・洗面室

1階 玄関

15



16



1階 玄関

2階 洋室

17



18



2階 洋室

2階 洋室

19



20



2階トイレ

2階 階段

21



22



2階 バルコニー

令和6年（ケ）第 86 号
令和6年10月15日 現地調査
令和6年10月30日 評 価

甲府地方裁判所 民事部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

久保嶋 仁

第1 評 価 額

一 括 価 格	
金 9, 4 2 0, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 2, 3 6 0, 0 0 0 円
物件 2 (建物)	金 7, 0 6 0, 0 0 0 円

- 1 一括価格は、物件 1、2 の各不動産について、一括売却（民事執行法第 6 1 条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件 1 の内訳価格は物件 2 のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 5 8 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地番 地目積	後記物件目録記載 のとおり	
2	所家屋番 種 号 構 類 床 面 積	後記物件目録記載 のとおり	特記事項記載のとおり
特 記 事 項			
・ 物件2建物は所有者の親族が無償で居住しており、当該建物に係る占有関係は現況調査報告書の記載の通りである。			

* 現況欄に記載のない事項については、登記記録とほぼ同じである。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 甲斐市富竹新田字東耕地 |
| | 地 番 | 4 8 2 番 7 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 0 1 . 1 1 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 甲斐市富竹新田字東耕地 4 8 2 番地 7 |
| | 家屋 番号 | 4 8 2 番 7 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 6 9 . 1 6 平方メートル
2 階 6 1 . 7 2 平方メートル |



第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	JR中央本線「竜王」駅南東方・道路距離約2.2km 最寄バス停「貢川団地入口」の南方・約800m (別添「位置図」参照)	
付 近 の 状 況	中規模の一般住宅を中心とする既成住宅地域	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の 個別的な規制を考 慮しない一般的な 規制)	都市計画区分	市街化区域
	用 途 地 域	第2種中高層住居専用地域
	建 ぺ い 率	60% (指定)
	容 積 率	200% (指定)
	防 火 規 制	なし
	その他の規制	なし
画 地 条 件	地 積	201.11㎡：登記地積
	形 状	長方形
	間 口 ・ 奥 行	間口約11m、奥行約18m
	地 勢	ほぼ平坦地
	そ の 他	特になし
接 面 道 路 の 状 況	南西側現況幅員約6.3mの舗装市道(東耕地支線1号線、建築基準法第42条1項1号道路)にほぼ等高に接面する中間画地。	
土地の利用状況等	物件2の建物敷地等として利用されている。 建物の配置は現況調査報告書の「土地建物位置概略図」のとおり。	
供 給 処 理 施 設	上 水 道	あり
	ガ ス 配 管	なし
	下 水 道	なし
	(注)「あり」とは目的物件内に引込みがあることをいい、「なし」とは目的物件を含めた周辺に該当施設の本管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。	
特 記 事 項	なし	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）：平成17年10月1日新築 経過年数：約19年 経済的残存耐用年数：約6年
仕様	構造：軽量鉄骨造2階建 屋根：亜鉛メッキ鋼板葺 外壁：窯業系サイディング等 内壁：ビニールクロス等 天井：ビニールクロス、合板等 床：フローリング、畳、ビニールフロア等 設備：電気設備、給排水設備（洗面、浴室、トイレ×2、キッチン等） その他：バルコニー、エコキュート、IHクッキングヒーター等オール電化・ペアガラス・バリアフリー仕様、24時間換気システム、太陽光発電設備
床面積（現況）	延 130.88㎡
現況用途等	現況用途：居宅 間取り：現況調査報告書の「間取図」のとおり
品等	やや優る
保守管理の状況	普通（但し、下記特記事項記載の他、全体的に経年相当の老朽化が見られる。）
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。
特記事項	・エコキュート及びお風呂の液晶パネルに不具合があり、利用できない機能があるとの居住者の陳述がある。 ・7～8年程前に小型犬を数匹飼育していた。 ・太陽光発電設備は物件2取得後平成21年9月頃に設置したとのことである。

第5 評価額算出の過程

I 積算価格の試算

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建 付 地 価 格(円) ア×イ×ウ×エ
1	42,200	1.04	201.11	1.00	8,830,000

総額（円）については、万円未満四捨五入とした（以下同じ）。

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

公示地 甲斐-2

$$\begin{array}{ccccccc} \text{公示価格等} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 45,200\text{円/㎡} & \times & 100/100 & \times & 100/102 & \times & 100/105 & \div & 42,200\text{円/㎡} \\ & & & & & & & & \text{(上三桁未満四捨五入)} \end{array}$$

◇ 時 点 修 正 : 令和6年1月1日から評価日までの推定変動率である。

◇ 標 準 化 補 正 : 方位+2%

◇ 地 域 格 差 : 幅員△5%、居住環境+10%

イ 個 別 格 差 : 方位+4%

ウ 地 積 : 登記数量による。

エ 建 付 減 価 : 必要なし。

(2) 建物価格（物件 2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ÷エ
2	280,000	130.88	0.19	6,960,000

ウ 現価率

- ・経過年数 19 年、経済的残存耐用年数 6 年、観察減価率 20%（市場性及び保守管理等の状況を考慮した）
 - ・耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。
- 現価率：経済的残存耐用年数 ÷（経過年数＋経済的残存耐用年数）×（1－観察減価率）
 現価率：6 年 ÷（19 年＋6 年）×（1－0.20）≒ 0.19

2 積算価格の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、下記のとおり積算価格を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格(円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	8,830,000	0.55	法定地上権	4,860,000

イ 土地利用権等割合：物件 2 建物の土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を 55%と査定した。

② 積算価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格の 控除及び加算 (円) イ	積算価格 (円) ア±イ	価格割合 (%)
1	8,830,000	－4,860,000	3,970,000	25.1
2	6,960,000	＋4,860,000	11,820,000	74.9
合計			15,790,000	100.0

Ⅱ. 収益価格の試算

収益価格は、総収益から総収益に費用率を乗じた総費用を控除して求めた純収益を還元利回りで還元して査定した。

総収益 (円) ア	純収益 (円) イ	還元 利回り ウ	その他の 補正 エ	収益価格 (円) イ÷ウ×エ≒オ
1,753,900	1,052,300	10%	1.00	10,520,000

ア. 総収益：総収益合計 1,753,900 円

対象物件については新規に賃貸することを想定し、周辺賃料水準、動向等を参考にして想定支払賃料を 140,000 円、敷金 2 ヶ月、権利金（礼金）1 ヶ月と査定した。

・年額支払賃料

$$140,000 \text{ 円} \times 12 \text{ ヶ月} = 1,680,000 \text{ 円}$$

・敷金運用益（運用利回り 1%）

$$140,000 \text{ 円} \times 2 \text{ ヶ月} \times 1\% = 2,800 \text{ 円}$$

・権利金等の運用益及び償却額（償却年数 2 年、運用利回り 1%）

$$140,000 \text{ 円} \times 0.5075 \approx 71,100 \text{ 円}$$

イ. 純収益

経費率を総収益の 40%と査定

$$1,753,900 \text{ 円} \times (1 - 0.40) \approx 1,052,300 \text{ 円}$$

ウ. 還元利回り：一般市場における収益物件の標準的な還元利回りを基準として決定した。

エ. その他の補正：なし

Ⅲ. 評価額の判定

(1) 試算価格の調整

積算価格及び収益価格が下記のとおり算定された。

対象建物は、本来賃貸を想定した収益物件としての仕様ではないことから、収益価格は低位に試算された。よって、本件においては、中古住宅の供給市場価値を考慮して査定した相対的に信頼性の高い積算価格を中心に、各種の想定要素が介在し、賃貸仕様に欠け、規範性に劣る収益価格は参考程度に留めて、調整後の価格を下記の通り査定した。

	占有減価修正前 の試算価格(円) ア	占有減価修正 イ	試 算 価 格(円) ア×イ
積 算 価 格	15,790,000	—	15,790,000
収 益 価 格	—		10,520,000
調整後の価格	15,700,000		

イ 占有減価修正 : 必要なし。

(2) 調整後の価格の各物件に対する案分

調整後の価格を各物件の積算価格の価格割合で案分し、下記のとおり案分後の価格を求めた。

番号	調整後の価格(円) ア	価格割合 (%) イ	案分後の価格(円) ア×イ
1	15,700,000	25.1	3,940,000
2		74.9	11,760,000

(3) 内訳価格及び一括価格

案分後の価格に、市場性修正及び競売市場修正を施して評価額を求めた。

番号	案分後の価格 (円) ア	市場性 修 正 イ	競売市場 修 正 ウ	評 価 額 (円) ア×イ×ウ
1	3,940,000	1.0	0.6	2,360,000
2	11,760,000	1.0	0.6	7,060,000
一括価格 (合計)				9,420,000

イ 市場性修正 : 必要なし。

ウ 競売市場修正 : 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性及び市場動向等を考慮した。

第6 参考価格資料

公 示 地 価 格 : 甲斐-2

所 在 : 甲斐市富竹新田字中耕地 405 番 11

価 格 : 45,200 円/m²

位 置 : JR 中央本線「竜王」駅南東方道路距離約 1.4 kmに位置する

価 格 時 点 : 令和 6 年 1 月 1 日

地 積 : 251 m²

供給処理施設 : 水道

接 面 街 路 : 西側 4.3m 舗装市道

用 途 指 定 等 : 市街化区域内の第二種中高層住居専用地域
(建ぺい率60%、容積率200%)

地 域 の 概 要 : 中規模一般住宅が多い利便性が良い既成住宅地域

第7 附属資料の表示

位置図

公図写

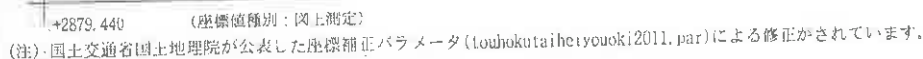
建物図面・各階平面図写

以 上



1:7700

出典:国土地理院『地理院地図』



富竹新田

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

甲府地方法務局

登記官

A 4 判 に 縮 小

登記年月日：平成17年10月14日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年8月1日 甲府地方裁務局

登記官

A4判に縮小

請求番号 45-1

244113 各階平面図

建物図面 各階平面図

家屋番号 482-7

建物の所在 甲斐市富竹新田字東耕地482番地7

平成七年三月三十一日現在

(日調通12)

1階



求積表

6.439	×	3.14	=	61.8228
5.514	×	3.50	=	19.3000
				43.9
				69.1668

床面積 69.16 m

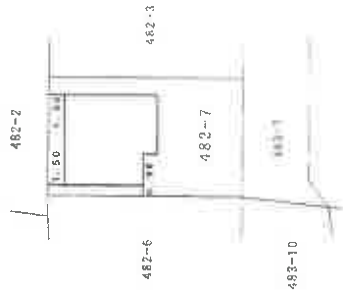
2階



求積表

6.439	×	3.14	=	61.8228
5.514	×	3.50	=	19.3000
				43.9
				69.1668

床面積



単位はメートル

作製者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500